



厚生労働省 医政局長賞

企業部門 優秀賞

# オンライン診療を活用した婦人科受診と低用量ピル服薬支援

## 株式会社エムティーアイ

### 取組の経緯について

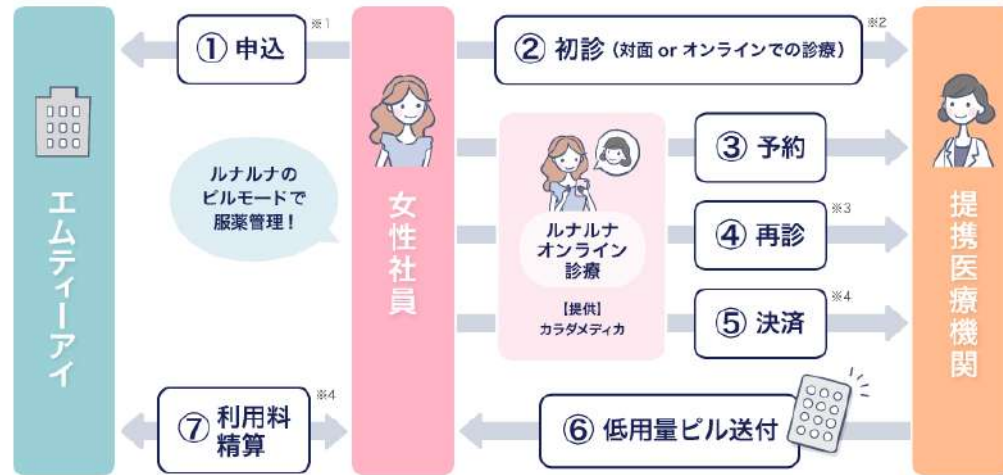
社内の健康意識調査で、**女性社員の約8割がPMSや生理痛などの症状を感じている**ことが判明。経済産業省の調査でも、女性従業員の約5割が女性特有の健康課題により職場で困った経験があり、女性社員が約4割いる当社においては、改善施策が必要だと感じた。

### 事業の概要と特徴

- ①生理痛やPMSなどの症状に対して**気軽に婦人科に相談できる環境**づくりと、診療費用負担と**オンライン診療の活用**により通院にかかるの負担を軽減し、女性特有の症状による健康課題の改善
- ②婦人科医による「**女性のカラダの知識講座**」を実施し、女性だけでなく**男性社員の理解と意識向上を促す**ことで、男女ともにより働きやすい職場づくりを目指す

### 医療のかかり方を変えていくポイント

生理痛やPMSなどの症状は自覚症状があっても我慢してしまう女性が多いなかで、改善策のひとつとして、低用量ピルの服薬支援を会社が福利厚生制度として支援することで、**婦人科にかかり医師へ相談できる環境**を作り出した。また**オンライン診療を導入**することで、仕事の合間などを利用して気軽に受診や相談ができることで、**婦人科受診を安心かつ継続できることが重要**だと考えています。



※1：申込に関する情報は、エムティーアイの本プログラムに関わる担当者とカラダメディカが本プログラムの運営のためにのみ閲覧します。利用する女性社員の上司や他部署などに開示されることはありません。

※2：新型コロナウイルス感染症による特別措置期間中は初診でのオンライン診療を前撮りとしています。

※3：体の不調や悩みがある場合は医師に相談できます。必要に応じて低用量ピルが処方されます。

※4：診療料や薬代など診療にかかる費用は、社員が立て替えて医療機関へ支払った後、エムティーアイから精算を行います。

